

# 守山まるごと活性化 議事要旨

作成日: 2018/11/30

作成者: 山本

会議名: 第3回ふるさとづくり委員会

日時: 平成30年10月23日(火)

場所: 速野会館大会議室

出席者: 金森修一、高谷満廣、岡本善広、堀江清、大井豊、山本光男、奥村正綱、馬場敏明、山田良彦、伊藤潔、山田清一、今井知春、西村實、藤田良行、今井孝雄、本山福賤子、金谷俊紀、藤川裕子、井野清治、田中敏隆、山岡龍二、猪飼正成 (21名)

出席者(行政): 速野会館 赤井館長、山本

使用資料:

議題	各プロジェクトの進捗状況について、学区民のつどいについて(報告)、次年度以降のふるさとづくり委員会組織運営(案)について、来年度の予算(案)について、ハード整備事業について
<b>会議要旨</b>	
内容	
<b>1 各プロジェクトの進捗状況について</b>	
<b>2 学区民のつどいについて(報告)</b> Aプロジェクト: サイクリング体験、スキルアップ教室、子ども用ストライダー試乗 Cプロジェクト: クラフト体験 Fプロジェクト: 展示コーナーにまるごと活性化事業の活動紹介を展示。 また、まちづくり絵本の展示も実施した。 A、Cともに盛況で、多くの参加があり、好評だった。	
<b>3 次年度以降のふるさとづくり委員会組織運営(案)について</b> ・ビジョン研究チームにて本案をもとにたたき題を作成する。 ・Cプロジェクトについては情報交換会の実施をできるように。(県、市を交えての体制) ・自治会長10名についてはオブザーバーでいいのではないか。 ・各プロジェクトは希望者、またノルディックのようにすでに稼働している組織が動かしてもよい。ハマヒルガオやホタルも同様。 ・負担がかからないを言い出したら何もできない。ある程度の負担は仕方ない。負担があったからこそその成果があるのが現実。	
<b>4 来年度の予算(案)について</b> ソフト事業…630,000円(事務局費含む。平成30年度同額。)	
<b>5 ハード整備事業について</b> ・ポケットパーク 市内主要施設看板(1箇所) 253,800円 ベンチ(2箇所) 276,480円 サイクルラック(2箇所) 70,000円 ・町名看板(78箇所) 294,840円 ・ホタル生息地通路整備工事 560,000円 計 1,455,120円	
次回 グループリーダー会議 12月4日(火)午後7時30分から ふるさとづくり委員会 2月26日(火)午後7時30分から	
<b>決定事項</b>	各プロジェクトの進捗状況について、学区民のつどいについて(報告)、次年度以降のふるさとづくり委員会組織運営(案)について、来年度の予算(案)について、ハード整備事業について
次回以降について	次年度以降のふるさとづくり委員会組織運営について